



2019年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月10日

上場会社名 株式会社 トラスト

上場取引所 東

コード番号 3347 URL <http://www.trust-ltd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 辻本 正人

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 谷中 一晴

TEL 052-219-9058

定時株主総会開催予定日 2019年6月21日

配当支払開始予定日 2019年6月6日

有価証券報告書提出予定日 2019年6月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	20,260	10.1	1,446	9.7	1,422	13.2	361	18.1
2018年3月期	18,403	7.7	1,318	9.3	1,257	11.4	441	15.9

(注) 包括利益 2019年3月期 806百万円 (4.7%) 2018年3月期 846百万円 (11.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	13.98		5.5	4.8	7.1
2018年3月期	17.08		7.1	4.4	7.2

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 百万円 2018年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	29,284	9,562	22.7	256.40
2018年3月期	29,756	8,859	21.6	248.01

(参考) 自己資本 2019年3月期 6,635百万円 2018年3月期 6,417百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	5,645	2,092	3,742	778
2018年3月期	4,708	2,220	2,651	978

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期		1.50		1.50	3.00	77	17.6	1.2
2019年3月期		2.50		1.50	4.00	103	28.6	1.6
2020年3月期(予想)		2.00		2.00	4.00		20.7	

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,000	0.7	610	19.9	565	20.9	220	0.9	8.50
通期	21,000	3.7	1,450	0.3	1,350	5.1	500	38.5	19.32

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	28,150,000 株	2018年3月期	28,150,000 株
期末自己株式数	2019年3月期	2,273,100 株	2018年3月期	2,273,100 株
期中平均株式数	2019年3月期	25,876,900 株	2018年3月期	25,876,900 株

(参考)個別業績の概要

2019年3月期の個別業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	6,621	19.9	126	13.3	53	70.2	433	
2018年3月期	5,523	9.6	146	88.8	178	38.3	122	45.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	16.74	
2018年3月期	4.74	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2019年3月期	5,388		3,683		68.4		142.32	
2018年3月期	5,703		4,218		74.0		163.01	

(参考) 自己資本 2019年3月期 3,683百万円 2018年3月期 4,218百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用の改善がみられ、景気は緩やかな回復基調が続いています。しかしながら、個人消費の伸び悩みや米国を中心とした貿易摩擦への懸念からくる海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響等により、先行きは不透明な状況にあります。

このような状況のなか、当社グループは、中核事業であり海外市場をターゲットとしている中古車輸出事業、国内で為替リスクなく安定的な成長を続けるレンタカー事業、さらに南アフリカ共和国において海外自動車ディーラー事業の3つの事業を行っており、安定的で収益力のある事業体の構築を目指しております。

その結果、当連結会計年度における業績は、売上高20,260百万円(前期比10.1%増)、営業利益1,446百万円(前期比9.7%増)、経常利益1,422百万円(前期比13.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益361百万円(前期比18.1%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 中古車輸出事業

中古車輸出業界においては、かつて最多輸出先であったミャンマーの規制による落ち込みが顕著であった一方、アラブ首長国連邦、ニュージーランドといった輸出先が台頭してきたことに加えアフリカ地域での需要回復やスリランカの税制変革による台数の増加が影響し、当連結会計年度における業界全体の輸出台数は132.6万台(前期比1.4%増)とほぼ横ばいの結果となりました。

このような状況のなか、メイン販売先であるアフリカ地域、オセアニア地域、中南米地域への輸出台数は減少したものの、BtoB販売に力を入れたアジア地域への輸出台数が増加し、当社グループの輸出台数の合計は4,344台(前期比5.2%減)となりました。

その結果、当連結会計年度における業績は、売上高6,621百万円(前期比19.9%増)、営業利益126百万円(前期比13.3%減)となりました。

② レンタカー事業

レンタカー業界においては、レンタカー需要の高まりを受け事業者並びに登録台数が年々増加し、市場規模が拡大するとともに競争も激化しております。また、当期におきましては災害等の特殊要因によって一時的に需要が高まりました。

このような状況のなか、当社グループは、当連結会計年度において直営店の伊勢店(三重県)、名古屋駅スマートカウンター、名古屋南店(愛知県)、F C店の長崎空港店(長崎店)、燕三条駅前店(新潟県)、熊本空港店(熊本県)、熊本大江店(熊本県)、広島大町店(広島県)、熊本駅前店(熊本県)、滋賀堅田駅前店(滋賀県)を新規出店し、直営店及びF C店の総店舗数は151店舗(前年比16店舗増)、総保有台数は19,146台(前年同期比15.9%増)となりました。一方、レンタル終了車輛の販売台数は1,394台(前期比14.7%減)となりましたが、売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。

その結果、当連結会計年度における業績は、売上高10,667百万円(前期比12.1%増)、営業利益1,511百万円(前期比26.3%増)となりました。

③ 海外自動車ディーラー事業

南アフリカ共和国においては、米国と中国の貿易摩擦やヨーロッパの政局リスクにより景気が低迷しておりますが、2018年1-12月期の新車販売台数は55.2万台(前期比0.8%減)となりほぼ横ばいに推移しております。

このような状況のなか、当社グループは、南アフリカ共和国でブジョー・スズキ1店舗、スズキディーラー3店舗、ブジョーディーラー3店舗の合計7店舗を運営しております。新車販売台数は合計886台(前年同期比21.0%減)、中古車販売台数は合計1,081台(前年同期比11.8%減)となり営業数字を圧迫しております。

その結果、当連結会計年度における業績は、売上高3,197百万円(前年同期比12.5%減)、営業損失191百万円(前年同期営業損失29百万円)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3.2%減少し、15,575百万円となりました。これは、リース債権及びリース投資資産が544百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.3%増加し、13,709百万円となりました。

その結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて1.6%減少し、29,284百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1.5%減少し、16,504百万円となりました。これは、リース債務が720百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて22.3%減少し、3,218百万円となりました。これは、長期借入金が368百万円、リース債務が623百万円減少したことなどによります。

その結果、負債は、前連結会計年度末に比べて5.6%減少し、19,722百万円となりました。

③ 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べて7.9%増加し、9,562百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ200百万円減少し、778百万円となりました。なお、当連結会計年度の各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度において、営業活動の結果獲得した資金は5,645百万円となりました。これは主に税金等調整前当期純利益1,358百万円、減価償却費3,766百万円があったことによるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度において、投資活動の結果使用した資金は2,092百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1,606百万円があったことによるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度において、財務活動の結果使用した資金は3,742百万円となりました。これは主にリース債務の返済による支出3,500百万円があったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
自己資本比率	25.1%	24.6%	22.5%	21.6%	22.7%
時価ベースの自己資本比率	31.8%	37.9%	31.1%	24.1%	18.4%
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率	162.3%	146.7%	125.3%	164.9%	120.8%
インタレスト・カバレッジ・ レシオ	37.5倍	44.9倍	50.9倍	46.9倍	58.2倍

(注) 1. 自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

(株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。)

キャッシュ・フロー対有利子負債率：有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利払い

2. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

3. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

中古車輸出事業につきましては、WEBサイトを通じたBtoC販売の拡充、継続的なBtoB販売先の新規開拓、部品販売の強化等により売上の拡大に努めてまいります。レンタカー事業につきましては、既存出店エリア及び空白エリアへの新規出店を積極的に推進し、より利便性の高い店舗網を構築してまいります。海外自動車ディーラー事業につきましては、既存店舗の収益改善に努め、売上拡大及び利益向上を図ってまいります。

以上の結果、2020年3月期の連結業績の見通しにつきましては、売上高21,000百万円(前年同期比3.7%増)、営業利益1,450百万円(前年同期比0.3%増)、経常利益は1,350百万円(前年同期比5.1%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は500百万円(前年同期比38.5%増)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	978,835	778,133
受取手形及び売掛金	1,574,542	1,972,359
リース債権及びリース投資資産	10,978,834	10,434,725
商品及び製品	1,963,686	1,451,889
仕掛品	3,673	4,033
原材料及び貯蔵品	24,346	23,953
その他	570,996	919,878
貸倒引当金	△6,151	△9,275
流動資産合計	16,088,763	15,575,698
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,983,690	2,133,241
減価償却累計額	△600,512	△679,150
建物及び構築物 (純額)	1,383,177	1,454,091
機械装置及び運搬具	2,751,944	3,958,642
減価償却累計額	△969,420	△1,528,988
機械装置及び運搬具 (純額)	1,782,523	2,429,654
土地	3,472,636	3,465,921
リース資産	10,044,416	9,560,796
減価償却累計額	△3,959,557	△4,221,013
リース資産 (純額)	6,084,858	5,339,782
その他	163,503	172,111
減価償却累計額	△120,877	△132,805
その他 (純額)	42,626	39,305
有形固定資産合計	12,765,823	12,728,756
無形固定資産		
のれん	85,913	74,947
その他	59,889	56,852
無形固定資産合計	145,802	131,799
投資その他の資産		
投資有価証券	281,755	285,457
長期貸付金	166,606	164,370
繰延税金資産	81,116	114,723
その他	257,019	317,346
貸倒引当金	△30,350	△33,298
投資その他の資産合計	756,148	848,599
固定資産合計	13,667,774	13,709,156
資産合計	29,756,538	29,284,854

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	761,588	526,811
短期借入金	670,000	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	142,824	43,224
リース債務	13,906,536	13,186,259
未払法人税等	206,499	337,964
賞与引当金	86,412	126,376
その他	984,125	1,283,910
流動負債合計	16,757,987	16,504,546
固定負債		
長期借入金	395,909	26,985
リース債務	3,629,512	3,006,153
役員退職慰労引当金	7,334	7,663
資産除去債務	38,351	43,508
その他	68,443	133,835
固定負債合計	4,139,550	3,218,145
負債合計	20,897,537	19,722,692
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,349,000	1,349,000
資本剰余金	1,174,800	1,174,800
利益剰余金	4,521,135	4,779,480
自己株式	△618,209	△618,209
株主資本合計	6,426,726	6,685,071
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,253	17,403
為替換算調整勘定	△24,226	△67,406
その他の包括利益累計額合計	△8,972	△50,002
非支配株主持分	2,441,246	2,927,092
純資産合計	8,859,000	9,562,161
負債純資産合計	29,756,538	29,284,854

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	18,403,638	20,260,930
売上原価	13,537,820	14,938,483
売上総利益	4,865,817	5,322,446
販売費及び一般管理費	3,547,120	3,876,238
営業利益	1,318,697	1,446,208
営業外収益		
受取利息	19,088	10,396
受取配当金	7,703	4,858
為替差益	4,542	-
投資有価証券償還益	2,502	897
受取保険金	1,623	3,047
受取補償金	14,350	70,688
債務勘定整理益	5,753	3,101
その他	4,914	6,849
営業外収益合計	60,477	99,840
営業外費用		
支払利息	108,121	99,352
為替差損	-	21,943
貸倒損失	13,366	-
支払保証料	647	1,351
その他	12	1,017
営業外費用合計	122,148	123,663
経常利益	1,257,026	1,422,384
特別利益		
投資有価証券償還益	3,004	-
特別利益合計	3,004	-
特別損失		
固定資産除却損	389	3,057
減損損失	-	11,481
固定資産撤去費用	128	2,495
店舗閉鎖損失	-	46,950
特別損失合計	518	63,984
税金等調整前当期純利益	1,259,512	1,358,399
法人税、住民税及び事業税	425,862	546,275
法人税等調整額	10,729	△35,034
法人税等合計	436,592	511,241
当期純利益	822,920	847,158
非支配株主に帰属する当期純利益	380,935	485,305
親会社株主に帰属する当期純利益	441,984	361,852

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	822,920	847,158
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△51	2,690
為替換算調整勘定	23,783	△43,180
その他の包括利益合計	23,732	△40,489
包括利益	846,652	806,668
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	465,390	320,822
非支配株主に係る包括利益	381,262	485,845

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,349,000	1,174,800	4,156,782	△618,209	6,062,373
当期変動額					
剰余金の配当			△77,630		△77,630
親会社株主に帰属する当期純利益			441,984		441,984
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	364,353	—	364,353
当期末残高	1,349,000	1,174,800	4,521,135	△618,209	6,426,726

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	15,631	△48,010	△32,378	2,059,984	8,089,978
当期変動額					
剰余金の配当					△77,630
親会社株主に帰属する当期純利益					441,984
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△377	23,783	23,405	381,262	404,668
当期変動額合計	△377	23,783	23,405	381,262	769,021
当期末残高	15,253	△24,226	△8,972	2,441,246	8,859,000

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,349,000	1,174,800	4,521,135	△618,209	6,426,726
当期変動額					
剰余金の配当			△103,507		△103,507
親会社株主に帰属する当期純利益			361,852		361,852
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	258,344	-	258,344
当期末残高	1,349,000	1,174,800	4,779,480	△618,209	6,685,071

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	15,253	△24,226	△8,972	2,441,246	8,859,000
当期変動額					
剰余金の配当					△103,507
親会社株主に帰属する当期純利益					361,852
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,150	△43,180	△41,029	485,845	444,816
当期変動額合計	2,150	△43,180	△41,029	485,845	703,161
当期末残高	17,403	△67,406	△50,002	2,927,092	9,562,161

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,259,512	1,358,399
減価償却費	3,413,819	3,766,326
のれん償却額	6,692	6,646
減損損失	-	11,481
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	16,449	6,241
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△17,452	39,963
受取利息及び受取配当金	△26,791	△15,255
支払利息	108,121	99,352
為替差損益 (△は益)	△3,291	△2,366
固定資産除却損	389	3,057
貸倒損失	13,366	-
投資有価証券売却損益 (△は益)	△3,004	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△425,222	△418,143
たな卸資産の増減額 (△は増加)	235,189	1,078,035
仕入債務の増減額 (△は減少)	116,331	△168,117
未払消費税等の増減額 (△は減少)	147,876	92,527
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	165,901	△13,718
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	178,534	241,987
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	△4,652	△1,998
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	9,029	55,618
その他	14,149	291
小計	5,204,949	6,140,327
利息及び配当金の受取額	26,377	15,122
利息の支払額	△100,462	△97,076
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△422,721	△412,423
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,708,141	5,645,950
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,193,313	△1,606,078
無形固定資産の取得による支出	△19,170	△30,532
投資有価証券の償還による収入	16,261	-
定期預金の預入による支出	△2,107	-
貸付けによる支出	△2,326	△405,989
貸付金の回収による収入	5,399	1,913
敷金及び保証金の差入による支出	△38,970	△65,352
敷金及び保証金の回収による収入	10,998	11,423
その他	3,047	2,120
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,220,182	△2,092,494
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	220,000	330,000
長期借入れによる収入	650,000	-
長期借入金の返済による支出	△111,267	△468,524
配当金の支払額	△77,618	△103,524
リース債務の返済による支出	△3,332,773	△3,500,086
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,651,659	△3,742,135
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,100	△12,022
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△153,599	△200,701
現金及び現金同等物の期首残高	1,132,435	978,835
現金及び現金同等物の期末残高	978,835	778,133

- (5) 連結財務諸表に関する注記事項
 (継続企業の前提に関する注記)
 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、取扱い商品及びサービス別にセグメントを構成しており、「中古車輸出事業」、「レンタカー事業」、「海外自動車ディーラー事業」を報告セグメントとしております。

「中古車輸出事業」は、インターネットでのWebサイトを利用して、主に海外の個人顧客向けに中古車の輸出版売を行っております。「レンタカー事業」は、フランチャイズ事業と併せて全国でレンタカーサービス、自動車リースサービスを提供しております。「海外自動車ディーラー事業」は、南アフリカ共和国において自動車ディーラーを運営し、新車・中古車の販売及び自動車の修理を行っております。

(2) 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベース(のれんの償却前)の数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

(3) 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	5,495,139	9,251,241	3,657,258	18,403,638	—	18,403,638
セグメント間の内部売上高 又は振替高	28,812	262,578	—	291,390	△291,390	—
計	5,523,951	9,513,819	3,657,258	18,695,028	△291,390	18,403,638
セグメント利益又は損失(△)	146,214	1,196,815	△29,663	1,313,366	5,331	1,318,697
セグメント資産	5,703,661	23,821,749	1,124,656	30,650,068	△893,529	29,756,538
セグメント負債	1,485,433	18,836,833	815,164	21,137,431	△239,894	20,897,537
その他の項目						
減価償却費	18,952	3,378,822	16,044	3,413,819	—	3,413,819
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	11,255	2,150,320	20,089	2,181,664	—	2,181,664

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	6,587,965	10,475,563	3,197,401	20,260,930	-	20,260,930
セグメント間の内部売上高 又は振替高	33,931	191,613	-	225,544	△225,544	-
計	6,621,896	10,667,176	3,197,401	20,486,475	△225,544	20,260,930
セグメント利益又は損失(△)	126,744	1,511,239	△191,817	1,446,166	41	1,446,208
セグメント資産	5,403,660	23,642,972	752,885	29,799,518	△514,664	29,284,854
セグメント負債	1,699,380	17,671,974	560,563	19,931,918	△209,225	19,722,692
その他の項目						
減価償却費	13,711	3,738,930	13,684	3,766,326	-	3,766,326
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	3,691	2,015,519	14,639	2,033,851	-	2,033,851

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(セグメント利益又は損失(△))

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	600	-
のれん償却額	△6,692	△6,646
棚卸資産の調整額	11,423	6,688
合計	5,331	41

(セグメント資産)

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	△738,572	△366,588
のれん償却額	△62,545	△71,687
棚卸資産の調整額	△8,011	△3,611
その他の調整額	△84,400	△72,777
合計	△893,529	△514,664

(セグメント負債)

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	△155,493	△136,448
その他の調整額	△84,400	△72,777
合計	△239,894	△209,225

2 セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 関連情報

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(1) 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	中古車輸出事業	レンタカー事業	海外自動車 ディーラー事業	合計
外部顧客への売上高	5,495,139	9,251,241	3,657,258	18,403,638

(2) 地域ごとの情報

① 売上高

(単位：千円)

日本	アフリカ	北中南米	オセアニア	ヨーロッパ	アジア	合計
10,089,961	5,114,263	1,551,342	776,082	348,182	523,805	18,403,638

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

② 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えているため、記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客への売上高がないため、記載は省略しております。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(1) 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	中古車輸出事業	レンタカー事業	海外自動車 ディーラー事業	合計
外部顧客への売上高	6,587,965	10,475,563	3,197,401	20,260,930

(2) 地域ごとの情報

① 売上高

(単位：千円)

日本	アフリカ	北中南米	オセアニア	ヨーロッパ	アジア	合計
11,692,315	4,702,122	1,150,321	693,868	366,932	1,655,369	20,260,930

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

② 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えているため、記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客への売上高がないため、記載は省略しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	中古車輸出事業	レンタカー事業	海外自動車 ディーラー事業	全社・消去	合計
減損損失	-	-	11,481	-	11,481

4. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	中古車輸出事業	レンタカー事業	海外自動車 ディーラー事業	全社・消去	合計
当期償却額	-	-	-	6,692	6,692
当期末残高	-	-	5,445	80,468	85,913

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	中古車輸出事業	レンタカー事業	海外自動車 ディーラー事業	全社・消去	合計
当期償却額	-	-	-	6,646	6,646
当期末残高	-	-	3,619	71,327	74,947

5. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	248円01銭	256円40銭
1株当たり当期純利益金額	17円08銭	13円98銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎

項目	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	441,984	361,852
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	441,984	361,852
期中平均株式数(株)	25,876,900	25,876,900

(重要な後発事象)

該当事項はありません。